

【陸上養殖に係る事業化検討】

■ 事業可能性調査

- 大規模陸上エビ養殖事業誘致に繋げるための実証試験（小規模養殖）の事業可能性調査
- 初期コスト低減を目的とした中部電力サービスビル活用によるエビ養殖事業の検討を実施
 - ・ 販売戦略の検討、餌料費等の支出項目の洗出および費用算出によるキャッシュフローの検討
 - ・ 耐荷重などの法的制限を踏まえ、生産量最大となる水槽規模、設置方法の検討、規模に応じた熱量算出および熱供給システムの検討
- 跡地用地活用（屋外）によるエビ養殖事業の検討を実施
 - ・ テント倉庫調査、基礎設置工法の検討、費用算出および水道などのインフラに優位な場所の選定
- サービスビル活用、屋外ケースでの小規模なエビ養殖の事業性確保は難しい
- 上記検討において得た事業モデルや各種コストに係る知見を、今後の事業化推進に活用



■ 陸上養殖事業者への企業誘致活動

- 跡地での陸上養殖事業（大規模養殖）の可能性調査を実施
 - ・ 安価な熱エネルギー、良質な地下海水の活用などの条件下において、同種企業の知見を得ながら事業性を評価し、陸上養殖事業誘致の可能性を見出した
- 陸上養殖事業選定候補地としてSEAモデル用地の視察・協議（4社）
- 陸上エビ養殖事業者が運営する養殖施設の視察・協議
- 令和6年度の活動方針：大規模エビ養殖事業の誘致を継続

【陸上養殖誘致条件調査】

■ SEAモデル用地の地下海水調査

- SEAモデル用地において、井戸掘削調査を実施し、地下海水井戸の適地を探査
- 地下海水の水質分析を実施し、全分析項目が水産用水基準値内であることを確認
- 地下海水にてバナメイエビ飼育試験を実施し、養殖水として適することを確認



【マーケティング調査】

■ 県内食品卸売業者へのヒアリング

- 国産/三重県産/尾鷲産として地域ブランドを確立させる
- 国産エビの想定する販売価格帯はホテル・レストラン等の地域ブランドを取り扱うマーケットでは現実的水準
- サイズ別の商品ラインナップを充実させ、大きいサイズを高価格商品に設定



■ 尾鷲産エビのブランド構築に係るメニュー開発等

- 販促やマーケティング資料に用いることを想定した10種類のオリジナルメニューを開発

02 | 2023年度 企業誘致活動他報告①

【大型製材工場誘致に向けた尾鷲港振興会との連携強化】

- 発電所ヤードのうち、スポーツ振興ゾーンを除いた約19haと燃料第1ヤード約11.3haを大型製材工場とその関連事業を第1優先として誘致活動を継続
- 尾鷲港振興会と大型製材工場検討グループ（銘建工業(株)、インフロニア・ホールディングス(株)、社会システムデザイン(株)、(株)森林再生システム）の協議内容を共有
- バイオマス発電設備の排熱利用による陸上養殖について意見交換・相互協力
- 尾鷲港振興会・尾鷲商工会議所を兼ねて銘建工業の製材工場を視察・意見交換
- 地域の原木供給に関する協議会に尾鷲商工会議所が事務局として参画
- 尾鷲市が誘致に向けた支援策を検討



【集客交流人口拡大】

■ スポーツ振興ゾーン(国市浜公園)整備事業

- 尾鷲市議会行政常任委員会管外行政視察
(5月8日～10日:福島県【Jヴィレッジ等】)
- 国市浜公園整備に係る避難路概略検討業務委託
(補正予算計上6月、事業開始7月)
- 尾鷲市議会行政常任委員会管内行政視察
(8月24日：国市浜公園整備予定地からの避難経路や所要時間の確認)
- 新野球場建設に係る造成工事 (補正予算計上9月、事業開始11月)
- 国市浜公園整備に伴う測量・基本設計・実施設計業務完了
(令和4年度繰越事業：令和5年10月6日完了)
- 社会資本整備総合交付金要望活動 (10月、11月)
- 民間団体から都市公園内での施設整備に関する提案 隨時打合せ
- 新尾鷲市営野球場建設に係る工事請負費等 (令和6年3月)
- 令和6年度の活動方針
 - ・ 尾鷲市営野球場建設／避難路地質調査・設計・積算業務



(イメージ図)

02 | 2023年度 企業誘致活動他報告③



【集客交流人口拡大】

■ 跡地活用事業

➤ 第31回バイブズミーティング三重

開催日：令和5年11月3日～5日

主 催：有限会社 源

後 援：三重県、尾鷲市、中部電力株式会社、株式会社赤福、三重テレビ放送株式会社

内 容：ステージイベント（ライブ・ダンス等）、キャンプファイヤー、花火、茶会

飲食物販ブース（バイブズエリア・実行委員会エリア 約170ブース）

児童虐待防止啓発活動（オレンジリボン運動）、日赤献血活動、みんなの森植樹活動

サイドカー付きバイク展示（主婦の店セントラルマーケット店：10/2～18、10/21～11/2）

夢古道の湯無料送迎バス（11/3～5の入浴者数：1587人 前年同期間比243%）

来場者：約25,000人（バイブズミーティング参加者約5,000人(実数)、飲食・物販約20,000人(延べ数)）

特別番組：**バイカーたちの夢の祭典「VIBES MEETING☆MIE☆ ~地域活性の新しいカタチ~」**

（三重テレビ放送：令和5年12月30日放送）



三重テレビ特別番組Youtube



2023VIBESミーティング三重
実行委員会Instagram

【太陽光発電事業】

■ 自社による太陽光発電事業

➤ 設備仕様

- 1,500kW程度
- 敷地面積約20,000m²

➤ 進捗状況

- 市のゼロカーボン宣言における再生可能エネルギーを活用した「重点対策加速化事業」への太陽光発電電力量の組み入れ可否検討実施（4～6月）
- 地域の脱炭素化に向けた活動として、地域企業へのカーボンフリー電気（太陽光発電電気）の供給に向けた提案活動（4～8月）
- 事業化に向けた近隣住民に対する計画概要のご説明（4～1月）

➤ 令和6年度の活動方針

- 事業の実施に向けた調査・詳細設計
- 近隣住民への事業説明の継続



02 | 2023年度 企業誘致活動他報告⑤

【新たなエネルギー事業に関する企業誘致に向けた検討】

■ 誘致企業によるCO2再生利用地熱発電事業

➤ 設備仕様

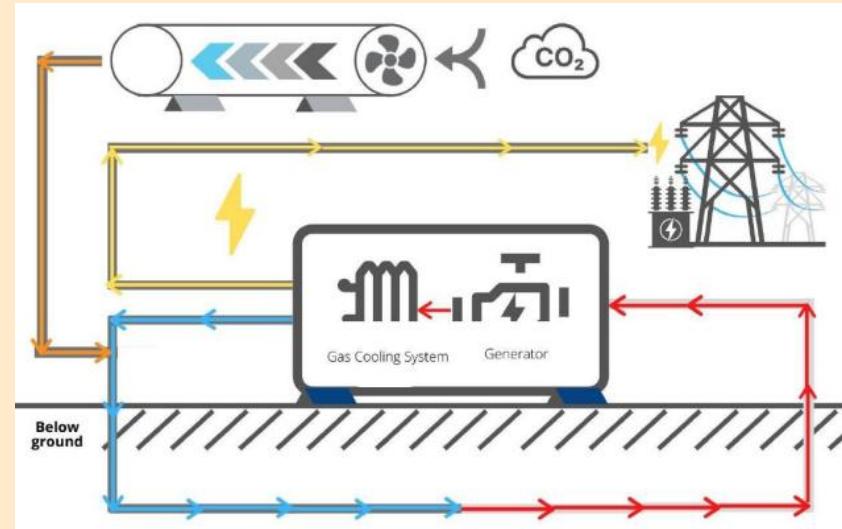
- 1,000kW程度
- 敷地面積約18,000m²

➤ 進捗状況

- 事業化に向け、建築基準法などの各種法令他要求事項に関する課題検討および事業化に向けた体制検討実施（4～9月）
- 電力系統接続に向け、系統接続要件に関する手続き内容および各種要求事項に関する課題検討実施（4～9月）
- 中電PGに対する電力系統接続検討申込実施（10月）
- 再生可能エネルギー固定価格買取制度の経済産業省認可に向けた検討
- FITの事業認可要件の課題検討実施（4～9月）

➤ 令和6年度の活動方針

- 設備詳細設計、各種許認可手続（電力系統接続承諾、経済産業省によるFIT認可）
- 協議会による事業採択判断



03 | 2023年度 補助金獲得，資金調達活動

【補助金獲得，資金調達活動内容】

■ 補助金獲得

- 三重大学・(株)三重ティーエルオーにSEAモデル協議会の運営や陸上養殖に関連する補助制度についてヒアリング・協議
- 経済産業省中部経済産業局にスタートアップ支援や陸上養殖事業に関連する補助制度についてヒアリング
- 総務省が所管する地域循環創造事業交付金「ローカル10000プロジェクト」「ローカルスタートアップ支援制度」について検討を開始
 - 尾鷲市・三重県の担当部署と意見交換
 - 三重大学・(株)三重ティーエルオーに協力要請
 - 地元金融機関へのヒアリング
 - 総務省主催の関連セミナーに参加

■ 資金調達活動

- 地元金融機関に創業に関する
資金調達についてヒアリング
- 陸上養殖事業者に事業立上げ時の
資金調達方法の事例をヒアリング

《ローカル10,000プロジェクト概要（総務省）》

